施 設 名 山梨県立やまなし地域づくり交流センター

所 管 課 県民生活部 県民生活総務課

指定管理者 やまなしダイバーシティ推進共同事業体

構 成 団 体 株式会社テレビ山梨、株式会社アルティ、甲府ビルサービス株式会社

#### 1 指定管理者の推移

導入年度	令和3年度					
指定管理者名		出資 法人		指定	期間	委託料総額 (単位:円)
やまなしダイバーシティ推進共同事業体			R3.8.12	~	R7.3.31 3年8月	162,068,973

#### 2 施設の概要

所 在 地	甲府市丸の内2丁目35-1
設 置 年 月 日	令和3年8月12日
設 置 根 拠 (法律、条例等)	山梨県立やまなし地域づくり交流センター
設 置 目 的	県民に交流及び連携を図るための機会と場を提供することにより、地域課題の解決及び地域経済の活性化に向けた社会貢献活動、起業等の県民の主体的な取組を促し、もって地域の活性化に資することを目的とする。
主な業務の内容	(1)利用の承認に関する業務 (2)施設及び設備器具の維持保全に関する業務 (3)県民が交流及び連携を図るための催し及び講座の実施に関する業務 (4)地域課題の解決及び地域経済の活性化に関する情報の収集及び提供に関する 業務 (5)地域課題の解決及び地域経済の活性化に関する相談に関する業務
主 な 施 設 内 容 ( 定 員 等 )	<ul> <li>○敷地面積 970.09㎡</li> <li>○建築面積 662.20㎡</li> <li>○延床面積 2,491.34㎡</li> <li>○建物の構造 鉄筋コンクリート造り、地上5階、地下1階建て</li> <li>○施設の内容</li> <li>・1階 事務室、受付・相談カウンター、交流スペース、 多目的ホール(100名)、第1会議室(36名)</li> <li>・2階 コワーキングスペース(20名)、リフレッシュコーナー、キッズスペース</li> <li>・3階 第2会議室(6名)、第3会議室(8名)、第4会議室(38名)、 ボランティア・NPOセンター</li> <li>・4階 大会議室(全面72名/半面36名)</li> <li>・5階 倉庫</li> <li>・地下 駐車スペース(18台)</li> </ul>
備 考 (改築工事等の状況、 一括管理施設 等)	令和2年3月19日 改修工事設計業務委託 16,005,000円 令和3年3月23日 電気設備工事 115,864,100円 令和3年3月24日 機械設備工事 141,128,900円 令和3年3月24日 改修工事 324,258,000円 令和3年7月29日 ネットワーク環境構築工事 3,256,000円

#### 3 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考
収入合計			28,047,249	46,940,339	45,796,607	
支出合計			30,057,595	46,447,100	43,421,553	
収支差額			△ 2,010,346	493,239	2,375,054	

#### 4 利用状況、利用者満足度の状況

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考
利用実績			5,748人	18,865人	20,727人	多目的ホール、貸会議室、コワーキ ングスペース等利用者数
利用者満足度			©	©	©	「満足」又は「どちらかといえば満足」の 合計 ②:80%以上 ○:60%以上80%未満 △:60%未満

#### 5 運営目標の達成状況(令和5年度)

基本協定書、業務計画書等に基づき、(1)施設運営に関する事業、(2)情報収集・提供、(3)相談対応、(4)交流促 進連携、(5)地域課題解決連携及び社会的起業・創業支援に関する業務、(6)施設の維持に関する業務、(7)施設の 管理に関する業務を実施した。

本施設の特徴である(3)~(5)の業務について、「(3)相談対応」では、①社会貢献活動事業に関する相談、②起業・ 創業に関する相談、③地域課題解決のための事業相談など、110件の相談対応を行った。

- 「(4)交流促進連携」では、①地域づくり交流会、②異業種交流会を開催し、計60人の参加があった。
- 「(5)地域課題解決連携及び社会的起業・創業支援に関する業務」では、①地域課題解決基礎セミナー、②地域課

題解決起業支援セミナーを開催し、計69人の参加があった。 稼働率は、目標とした57%を上回り、実績は62.4%となった。また、利用者数は、目標とした18,000人を大幅に上回り、 実績は20,727人となった。

#### 6 施設所管課による総合的な評価及び指導事項(令和5年度)

概ね業務計画どおり指定管理業務を実施しており、企画事業にも創意工夫が見られ、利用者満足度も高い評価を得 ている。

地方創生拠点整備交付金の重要業績評価指標(KPI)として掲げている①利用者数、②利用者による地域課題解決 を目的とした事業計画の作成件数、③利用者満足度について、いずれも目標値を上回る成果をあげることができた。 稼働率については、テレビCMやSNS等で周知を行うなど、改善に向けた独自の取り組みを強化したことにより、目標を 上回を成果をあげることができた。

一方、交流会、セミナー、イベント等については、参加者が定員に達しない場合もあったため、更なる周知を図る必要 がある。

#### 7 施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況(令和5年度)

交流会、セミナー、イベント等については、ホームページや紙媒体による周知に加え、テレビCMで広報を行うなど、独 自の取り組みを継続していく。

施 設 名 山梨県立やまなし地域づくり交流センター

所 管 課 県民生活部 県民生活総務課

指定管理者 やまなしダイバーシティ推進共同事業体

構成団体 株式会社テレビ山梨、株式会社アルティ、甲府ビルサービス株式会社

1 利用状況 (単位:人、%)

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	多目的ホール利用者			478	2,758	2,737
	貸会議室利用者			4,533	13,649	14,785
	コワーキングスペース利用者			400	1,645	2,546
利	相談、セミナー、見学者等			337	813	659
用用	利用者数合計			5,748	18,865	20,727
者	目 標 値			4,000	12,000	18,000
数	実績/目標割合			143.7%	157.2%	115.2%
	目標値の設定方法	令和6年度(4年目)の利用者数が、旧ボランティア・NPOセンター利用者数(約23,000人)となるよう目標値を設定。 (令和3年度:4,000人、令和4年度:12,000人、令和5年度:18,000人、令和6年度:23,000人)				
	稼働率等(利用率)			29.0%	58.3%	62.4%
利用率	稼働率等(利用率) の 算 定 方 法	予約時間(予約件数×利用可能時間)/貸出可能時間(貸出可能日数×10時間)				

#### 2 類似施設・近隣施設

名称・施設 (1) 山梨県立男女共同参画推進センター(ぴゅあ総合) 内 容 等 (2) 甲府市総合市民会館

#### 3 補修工事等の状況(令和5年度)

(単位:円)

管 ハンガードア通電器具の交換

44,000

修繕等の負担区分(基本協定書): 1件20万円未満の修繕等は指定管理者が実施 \*ただし、上記にかかわらず、県の承認により、指定管理者が修繕等を実施することができる。

#### 4 自動販売機設置状況等(令和5年度)

(単位:円)

台数	選定方法	収入割合	収入額	仕入(支出)額
1	随意契約	売上額の19%	49,192	
1	随意契約	売上額の10.19%	20,847	

## 5 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

<u> </u>	<u> </u>	在未物に成るな人が	76				(辛四.1.1)
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	A 収	ス入額計			28,047,249	46,940,339	45,796,607
		施設利用料			1,067,340	3,828,320	3,831,120
収		指定管理委託料			26,801,000	42,800,899	41,641,323
40		自動販売機			24,394	65,723	70,039
入		ドリンクサーバー			26,150	20,750	20,000
^		複合機			5,260	38,960	50,240
		貸出品			18,900		
		その他			104,205	185,687	183,885
	В₹	5出額計			30,057,595	46,447,100	43,421,553
		人件費			17,432,216	28,896,273	26,875,191
		消耗品費			1,008,401	436,011	494,358
		印刷製本費			576,498	924,281	733,471
		光熱水費			2,212,635	5,130,198	3,721,228
		修繕費			66,000	22,000	44,000
		保険料			19,580	19,580	19,580
		通信運搬費			371,124	406,007	401,369
		広告費			227,500	97,900	297,900
		支払手数料			53,211	87,370	89,425
		使用料•賃借料			1,015,296	1,447,350	1,449,600
		備品購入費			163,240		
支		食糧費			90,371	120,408	167,657
×		報償費			1,065,500	1,897,230	1,960,500
出		旅費交通費			15,948	29,635	30,535
"		雑費			18,000		12,266
		外部委託費			5,722,075	6,932,857	7,124,473
		清掃·建物管理業務			3,748,745	5,336,518	5,338,718
		HP制作·保守業務			877,800	364,100	330,000
		コワーキング運営支援業務			558,180		
		人材管理業務			484,000	726,000	758,355
		HP関連書類制作業務			53,350		
		周年記念イベント業務				407,239	550,000
		利用規約案作成業務				88,000	
		植栽管理業務				11,000	
		支援セミナー募集新聞掲載料					88,000
		SNS情報発信講座講師料					59,400
		外部委託比率			19.0%	14.9%	16.4%
		県への納付金					
	収3	支差額(A-B)			$\triangle$ 2,010,346	493,239	2,375,054
<b>一</b> 人	当た	り指定管理者委託料*			4,662.7	2,268.8	2,009.0

<sup>\*</sup>指定管理者委託料:利用者数(単位:円)

## (参考)自主事業に係る収支状況

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
C 収入額計			18,900	863,800	603,300
D 支出額計			432,707	706,396	365,120
収支差額(C - D)			△ 413,807	157,404	238,180

## 6 自主事業の実施状況

	事業名	対象者	実施場所
1	SDGs啓蒙事業 小さなもったいないマルシェ(フードロス削減)	一般	交流スペース
2	SDGs啓蒙事業 竹王子のクリスマス(竹林整備の竹の活用)	一般	多目的ホール
3	SDGs啓蒙事業 女性特有のピンクリボンがんサロン(相談、触診体験)	一般	交流スペース
4	サロン(クラウドファンディングサロン、y2communityサロン、ほか)	一般	多目的ホール 交流スペース

#### 7 利用者満足度

#### 実施方法等

実施期間:令和5年4月~令和6年3月

実施方法:施設利用者へのアンケート調査

回答数:464名(貸会議室等利用者:232名、コワーキングスペース月額会員:39名 コワーキングスペース1日会員:82名、セミナー等参加者:111名)

	満足	どちらかといえば 満足	どちらかといえば 不満	不満
貸会議室利用者	90.5%	9.1%	0.4%	
コワーキングスペース月額会員	94.9%	5.1%		
コワーキングスペース1日会員	86.6%	13.4%		
セミナー等参加者	88.3%	11.7%		
施設全般の満足度	89.7%	10.1%	0.2%	
施設全般の満足度	89.7%	10.1%	0.2%	

#### 【事業運営】

- ・アイデアをどう事業化していくかを学べた。日々の気づきを大切にしたい。
- ・やり通す想いや覚悟も必要だと感じた。今後も話を聞いていただいて継続的な機会を作っていただけたら有難い。
- ・人生を変えていくのは人との出会いだと感じた。
  ビジネスに落とし込むのは大変だが、新しい一歩だと思った。

#### 【施設利用】

# 利用者の主な意見

- ・綺麗で清潔で気持ちよく利用できた。Wi-Fi環境が良い。
- ・スタッフの対応が親切・丁寧で良い。
- ・第2駐車場が欲しい。
- ・多目的ホールを会議で利用したいので机が欲しい。
- ・多目的ホールに大型スクリーンが欲しい。
- ・駐車場が無料で有難いが、満車の場合は提携駐車場などがあるとよいと思う。

#### 【コワーキングスペース利用】

- ・混雑が無く使いやすい。
- ・会員が非会員のゲストと打ち合わせする場所が欲しい。

#### 【事業運営】

・セミナー終了後もイベント開催等で会場を提供するなど、受講者の支援を継続した。

#### 【施設利用】

# 利用者の意見への対応

・駐車場が満車の場合は、近隣の有料駐車場を利用してもらうことをご理解いただくよう、予約受付時に丁寧に説明する対応を徹底している。また、主催者が行う告知 (チラシ、SNS)には、「駐車場が満車の場合はお客様のご負担にて近隣コインパーキングをご利用ください」とする案内を掲載するよう説明している。

・多目的ホールに机7台を新たに設置した。(3人掛け21人までの会議が可能となった)

#### 【コワーキングスペース利用】

- ・ゲストの訪問は、「月額会員は1回2時間まで交流スペースにて可能」とした。
- ・スタンディングデスクを新たに設置した。

## 8 評価結果

項目	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	法定点検やその他施設・設備の維持管理方法はマニュアルに沿って徹底している。 災害時の安全確保を重視した防災設備の確認と避難訓練を実施した。 利用者の安心・安全確保のため、職員による巡回を強化している。	法定点検業務等施設の維持管理業務が、 マニュアルに基づき適切に実施されている。 避難訓練等は、内容を検証した上で、必要 に応じてマニュアルの見直し等を行うこと。 利用者の安全確保については、引き続き徹 底を図ること。
運営業務	運営3年目は、CM、新聞、SNSの宣伝を強化し、センターの更なる周知に努めた結果、利用者数は目標値を上回り、利用者の満足度も非常に高い数字で推移した。 指定事業は、ねらいどおり、地域づくりに関心を持つ多様な人たちが集い、課題解決への事業計画書を作成した。参加者のアンケートによる満足度も高く、KPI目標件数を大幅に上回る成果を得た。 駐車場は、増設や提携駐車場を要望する意見もあるが、予約時に丁寧に説明することを徹底している。	駐車場不足への対応については、県としても課題として捉えており、イベント開催時に山梨県教育会館の駐車場を利用させてもらうなど、改善に努めている。
利用状況	継続的なCMの露出に加え、HP、SNSによる毎日の丁寧な情報発信を徹底したため、センターの周知がさらに進み、利用者数、稼働率ともに目標を達成した。	貸会議室等の稼働率については、令和4年度の58.3%を上回り、令和5年度は62.4%と目標を上回る成果をあげることができた。
収支状況	事業経営の安定化に努めた結果、昨年度に続き、令和5年度も指定管理事業は2,375千円余、自主事業は238千円余の黒字となった。	事業経営の安定化のため、貸会議室の稼働率向上等に努めた結果、施設利用料収入が令和5年度は、3,831千円余となり、指定管理業務の黒字化に寄与した。
自主事業	SDGs啓蒙事業を3回、計画どおりに実施することができた。 サロンについては、結果的に参加者が集まらないものもあった。令和6年度は利用者へのヒアリング等を丁寧に行い、利用者の興味・関心のあるサロンにしていく。	協賛金を募るなどの改善を図ったことにより、黒字化を達成した。 利用者の増加に繋がる取り組みであるため、継続的な事業の実施に努めてもらいたい。
利用者満足度	各アンケートの結果、「満足」「どちらかといえば満足」と回答した利用者の割合は、全ての項目(貸会議室等利用者、コワーキングスペース1日会員、コワーキングスペース月額会員、セミナー等参加者)で99.7%と高評価となった。とりわけ地域課題解決連携事業、社会的起業・創業支援事業、異業種交流会の満足度は100%。コワーキングスペース会員も100%と最高評価を得る事が出来た。	地方創生拠点整備交付金の重要業績評価指標(KPI)として掲げている利用者満足度について、目標値を大幅に上回る成果をあげることができた。また、地域課題解決連携事業、社会的起業・創業支援事業、異業種交流会、コワーキンススペースの満足度は「満足」「やや満足」を合算し、100%となり大変評価が出来る。

## 9 施設所管課による定期評価結果

施策推進 業務の内容	評価	改善内容
施設の利用 促進業務	施設の利用促進を図るため、年間利用者数を評価指標とし、目標値を18,000人に設定した。 令和5年度の利用者数は20,727となり、目標値を大幅に上回る結果となった。	更なる年間利用者数の増加を図るため、利用者アンケート等を行い、施設サービスの効果を検証する。
る地域課題	センターの設立目的である、地域課題の解決及び地域経済の活性化に向けた社会貢献活動、起業等を図るため、利用者による地域課題解決を目的とした事業計画の作成件数を評価指標とし、目標値を18件に設定した。 令和5年度は地域課題解決事業支援セミナーの参加者が作成した事業計画が35件あり、目標を達成した。	更なる件数の増加を図るため、地域課題解決事業支援セミナーのほか、地域課題解決に関する相談業務についても引き続き取り組んでいく。
利用者満足度	施設の利用促進を図るため、利用者満足度を評価指標とし、目標値を80.0%に設定した。 令和5年度の利用者の満足度は、「満足」「どちらかと言えば満足」と答えた利用者の割合が99.7%となり、目標を大幅に上回る結果となった。	更なる利用者満足度の向上を図るため、利用者の意見を踏まえた施設サービスの向上に取り組んでいく。

#### 10 管理体制(組織図)

令和5年4月1日現在

